

第 24 回「環境放射能」研究会 プログラム

会場：高エネルギー加速器研究機構・小林ホール
及び リモート接続

発表時間（質疑含む） 依頼講演（依頼講演 1, 2）：60 分
口頭発表 A（A-1～14）：20 分、口頭発表 B（B-1～36）：9 分

2023 年 3 月 6 日(月)

開会（13:00 - 13:15）

開会挨拶（日本放射化学会・五十嵐康人会長）
概要・注意事項説明（事務局）

セッション1（13:15 - 13:55） 座長：富田 純平

- A-1 福島県における電解濃縮法による海水の分析結果と濃縮のパラメータについて
福島県環境創造センター 井上 広海
- A-2 海洋におけるトリチウム動態解明に向けた新たな取り組み
福島大学環境放射能研究所 大槻 哲

依頼講演1（14:05 - 15:05） 座長：別所 光太郎

（依頼講演） 海洋放射能研究の歴史と現状 — 故青山博士を追悼して
元気象研究所 / 富士山環境研究センター 廣瀬 勝己

セッション2（15:15 - 16:05：リモート発表） 座長：小池 裕也

- B-1 Reference materials for quality assurance of Np-237 analysis in environmental samples
National Institutes for Quantum Science and Technology Ning Qin
- B-2 ラドン測定1 排気モニタによる測定
神戸薬科大学薬学部 栗山 あかね
- B-3 ラドン測定2 活性炭捕集器によるスクリーニング測定
神戸薬科大学薬学部 川本 奈々帆
- B-4 ラドン測定3 1995年兵庫県南部地震前における気温を用いた変動解析
神戸薬科大学薬学部 西尾 友克
- B-5 ラドン測定4 気象データを用いた地震前ラドン濃度異常の検出
神戸薬科大学 安岡 由美

セッション3 (16:15 - 16:55) 座長:杉原 真司

- A-3 ランダムフォレスト解析を用いた大気中ラドン濃度変動による地震の先行現象の検出
東北大学理学部 土谷 真由
- A-4 Analysis of the long-range transport characteristics of Pb-210 in the Northern Hemisphere based on numerical simulations
The University of Tokyo Yu Cai

セッション4 (17:05 - 17:55) 座長:木下 哲一

- B-6 溶液化が困難な放射性廃棄物中の Zr-93 分析に向けた LA-ICP-MS による固体試料中 Zr 同位体新規定量分析法の開発
日本原子力研究開発機構 森井 志織
- B-7 溶融した加速器放射化物から発生するエアロゾルの捕集
京都大学複合原子力科学研究所 沖 雄一
- B-8 特定復興再生拠点における空気力学的放射能中央径の評価
日本原子力研究開発機構 阿部 智久
- B-9 イメージングプレートを用いた試料中放射性核種推定法の開発
東北大学理学部 尾田 晃平
- B-10 ガンマカメラ「GeGI5」による大型ヘリカル装置の放射化イメージング
高エネルギー加速器研究機構 津金 聖和

2023年3月7日(火)

セッション5 (9:00 - 10:00) 座長:小荒井 一真

- A-5 樹木葉中の放射性セシウム濃度の経年変化 -旧葉と新芽の濃度比-
量子科学技術研究開発機構 田上 恵子
- A-6 帰還困難区域の溪流・森林環境中に生息する無脊椎動物の放射性セシウム濃度について
茨城大学地球・地域環境共創機構 小川 侑真
- A-7 ヤマグリにおける果実中 ^{137}Cs 濃度の現状
福島大学農学群食農学類 佐藤 守

セッション6 (10:15 - 11:25) 座長:田上 恵子

- B-11 カリウムおよび金雲母の施用がカキ果実の ^{137}Cs 濃度に及ぼす影響
農業・食品産業技術総合研究機構 堀井 幸江
- B-12 コバネイナゴを指標とした生食連鎖における放射性セシウムの移行評価
秋田県立大学 田中 草太
- B-13 2021年現地調査による除染後水田での水稻生産性と玄米への放射性セシウム移行の傾向
福島県農業総合センター浜地域農業再生研究センター 松岡 宏明
- B-14 福島県沖と仙台湾で採取した浮魚類の ^{137}Cs 濃度
水産研究教育機構水産資源研究所 重信 裕弥
- B-15 福島県富岡町の滝川ダムにおける水および魚類筋肉中のトリチウム濃度
水産研究教育機構水産資源研究所 三木 志津帆
- B-16 放出源近傍における環境トリチウム変動の特徴
福島大学環境放射能研究所 平尾 茂一
- B-17 Nationwide survey of Tritium concentration in environmental water in Thailand
Osaka Sangyo University Chonlada Pitakchaianan

昼食 (11:25 - 12:30)

セッション7 (12:30 - 13:10) 座長:沖 雄一

- A-8 模擬ウラン粒子を用いた MC-ICP-MS による単一ウラン粒子同位体比測定法の開発
日本原子力研究開発機構 富田 純平
- A-9 多孔質シリカを母材とする模擬ウラン粒子の作成と LG-SIMS 法による同位体比測定
日本原子力研究開発機構 富田 涼平

セッション8 (13:20 - 14:20) 座長: 別所 光太郎

- B-18 人工ヒドロキシアパタイト中に放射線により誘起した炭酸ラジカルの測定
東北大学理学部 小野 健太
- B-19 DGA resin を用いたY分離法の硬組織や海水魚試料中 ^{90}Sr 測定への適用
日本原子力研究開発機構 小荒井 一真
- B-20 福島原発事故放射能汚染調査における比放射能測定のための試料調整
東北大学理学部 石川 晴也
- B-21 日本各地にて採蜜されたハチミツの放射能分析
明治大学大学院理工学研究科 猪瀬 聡史
- B-22 バイオアッセイの迅速化等に向けた調査・検討
日本原子力研究開発機構 横山 裕也
- B-23 アクチノイド分離のための微小固相抽出カラムの設計と性能評価
日本原子力研究開発機構 大内 和希

依頼講演2 (14:30 - 15:30) 座長: 田上 恵子

- (依頼講演) 河川流域における放射性セシウム動態研究のこれまでとこれから
国立環境研究所福島地域協働研究拠点 林 誠二

セッション9 (15:40 - 16:20) 座長: 高田 兵衛

- A-10 土壌及び湖底堆積物中の ^{137}Cs と ^{90}Sr の移行の違い
広島大学自然科学研究支援開発センター 中島 寛
- A-11 日本周辺海域における海底堆積物中のプルトニウム同位体、アメリカシウム-241、
セシウム-137、鉛-210の分布
海洋生物環境研究所 山田 正俊

セッション10 (16:30 - 17:30) 座長: 松村 宏

- B-24 異なる酸素状態で培養した土壌中の安定ルテニウム化学形態に関する調査
環境科学技術研究所 海野 佑介
- B-25 Evaluation of environmental radioactivity in coal and associated coal combustion residues
from coal-fired power plants, Viet Nam
Vietnam National University Ho Chi Minh City, SOKENDAI Bui Ngoc-Thien
- B-26 Preliminary survey on indoor radon and thoron exposures in Bangladesh
The University of Tokyo Md. Mahamudul Hasan
- B-27 福島第一原発事故に由来する ^{137}Cs と ^{90}Sr の土壌中での移行調査
大阪大学大学院理学研究科 山本 康平
- B-28 福島沿岸における福島第一原子力発電所由来の放射性セシウムの経年的流入量推定
福島大学環境放射能研究所 佐藤 俊
- B-29 令和元年東日本台風によるダム湖の放射性セシウム動態の変化
国立環境研究所福島地域協働研究拠点 辻 英樹

2023年3月8日(水)

セッション11 (9:00 - 10:10) 座長:安田 健一郎

- B-30 大型核融合試験施設における大気浮遊じんと降下物に含まれる⁷Be及び²¹⁰Pbの測定報告
核融合科学研究所 中田 実希
- B-31 パッシブ法による大型核融合試験施設における水蒸気状トリチウムの観測報告
核融合科学研究所 栗田 紗緒里
- B-32 大型核融合試験施設における大気環境中分子状トリチウムの観測報告
核融合科学研究所 田中 将裕
- B-33 福島第一原子力発電所事故から12年 ～双葉郡大熊町の現状と子どもたちの今～
いわき放射能市民測定室たちね 木村 亜衣
- B-34 福島第一原発の汚染水海洋放出を懸念する市民による環境影響調査
東京大学 鈴木 譲
- B-35 福島県の河川水中放射性セシウムの流出量予測の検討
福島県環境創造センター 入澤 歩
- B-36 原発事故にともなう内部被曝の現状把握のためのいわき市を中心とする農産物等の放射性セシウム測定
京都大学複合原子力科学研究所 今中 哲二

セッション12 (10:20 - 11:20) 座長:吉田 剛

- A-12 アンフォールディング手法を用いたアルファ線ダストの核種分析技術の開発
三菱電機 柳川 祐輔
- A-13 ケイ酸バリウムを主成分とする吸着剤を用いた海水・陸水中の放射性ストロンチウムの迅速測定法 -測定法の比較-
愛知医科大学医学部 緒方 良至
- A-14 長距離大気輸送モデルによる日本周辺のPb-210沈着量評価
名古屋大学大学院工学研究科 山澤 弘実

閉会 (11:30 - 11:45)

研究会奨励賞表彰式

閉会挨拶 (高エネ研放射線科学センター・佐波俊哉センター長)